

『松永新体操通信』

令和2年度秋号

～チーム大分の活動が始動しました！～

各練習会場よりコメントです！！！

大分会場

「こんにちは！お願いします！」はつきりした声で練習会場に入ってくるクラブ生達。とても元気な姿に、こちらも明るい気持ちで迎えます。新体操を通じて仲間になった友達と、それぞれ自分で準備をして練習を開始します。基礎運動を大切に、柔軟、筋トレ、ダンスなどをして身体を慣らします。コロナ禍で練習ができない期間は、当たり前に練習していたことが、どれだけ幸せだったのかを痛感させられました。今はマスク着用で会場に来て、定期的に消毒や密にならないよう気をつけながら、身体を動かすことの幸せを感じています。一人ひとりがとても向上心が高く、自主性を持って目標に向けて頑張っています。いつでも練習会場に足をお運びください。元気いっぱいの私達をご覧頂きたいと思います。

石藤陽子

今年度も大分県競技力向上対策本部事業として大分県内の中学生を対象とした県選抜チームの活動が始動しました。

松永新体操クラブからも8名の中学生が強化事業の指定選手に選ばれ、今年度他クラブの選手と共に“チーム大分”として練習を重ねていくこととなりました。

第1回目は、8月30日にべっぷアリーナにて県指定強化校の大分県立別府鶴見丘高等学校の選手の皆さんとの合同練習が行われました。

コロナの影響であらゆる大会が中止となる中で今年度もチーム大分として再会した選手達の笑顔は特別なものでした。

三密を避け、コロナ対策を十分に行いながら高校生のスタートメニュー（ランニング・柔軟・筋トレ・体幹・バレエレッスン）を体験し、正しいトレーニング方法や意識する事などを学びました。また、事前に課題を出していたダンスをグループごとにフォーメーションを考え発表したり、個人の演技を覚え挑戦したりとても充実した練習となりました。

このような練習会を通してクラブ間の連携をさらに深め、チーム大分の選抜選手として大いに成長していくことを期待したいと思います。

堤 沙織

別府会場

「こんにちは！」という元気なあいさつとともにキラキラした表情で体育館に入ってくるクラブ生たち。練習が始まる前のわずかな時間で手具の技を練習したり鬼ごっこをしたりと自然に身体を動かす姿を見ると、凛とした気持ちになります。ここ数か月で培われた自己管理や周囲への配慮なども新体操の演技に繋がっているように感じます。踊ることが大好き、新体操が大好き！という子どもたちの気持ちを大切にしながら、発表の場に向けて緊張感と感謝の気持ちを持って日々の練習を取り組んでいます。

村松みほ

日出・豊岡・杵築・安岐会場

幼児さんから中学生まで元気に練習に励んでいます。幼児クラスでは、友達と楽しく音楽に合わせて踊ることで、リズム感や表現力を身につけています。また、手具を持っての作品練習もしています。小学生以上は、基礎的な内容に加え、手具の巧みな操作や色々な技にもチャレンジしています。目標を達成する喜びや仲間との関わり合いを大切にしながら、発表会などの多くの場で皆さんに感動してもらえる演技ができるよう日々練習を頑張っています。

大石由美子